

第 39 回技術士全国大会（大阪）エキスカーショントัวร์のご案内

I. パートナースツアー 初秋の神戸～文化、自然、歴史にふれる一日～

1. 神戸異人館（ラインの館、風見鶏の館、萌黄の館）

○ラインの館（市指定伝統的建造物）

楓のみどりがクリーム色の外壁に映えるラインの館は、市民の愛称募集により、“この館の下見板の横線（ライン）が美しいから”という理由で命名されました。

建築主は J.R.ドレウェル夫人（J.R.Drewell）で、フランス人として来日し、明治 9 年当時大阪造幣寮の御雇外国人であったイタリア人マンチーニ氏と結婚しましたが、同 13 年マンチーニ氏が死亡したため、ドレウェル氏と再婚しています。大正初期の建築ですが、木造 2 階建下見板張りオイルペンキ塗り、開放されたベランダ、ベイ・ウィンドー、軒蛇腹、よろい戸など、明治時代のいわゆる異人館の様式をそのまま受け継いでいます。庭には蘇鉄や楠の大樹があり、心地よい緑陰が楽しめます。



○風見鶏の館（国指定重要文化財）

北野・山本地区に現存する異人館の中で、レンガの外壁の建物としては唯一のもので、その色鮮やかな赤レンガの外壁と尖塔の上の風見鶏は北野異人館のシンボルとして欠かせない存在になっています。

風見鶏はその名の通り、風向きを知る役目をもっていますが、雄鳥は警戒心が強いことから魔除けの意味や、またキリスト教の教勢を発展させる効果があるといわれてきました。明治 42 年（1910）頃にドイツ人貿易商ゴッドフリート・トーマス氏の自邸として建てられたこの館は、全体にドイツ伝統様式を取り入れながら、城館風の高い天井や、19 世紀末から 20 世紀初頭にかけて新しい芸術運動（アール・ヌーヴォー）の動きを感じさせる装飾等、異人館の中でも異彩を放つ建物となっています。昭和 53 年に神戸市の所有となり、同年に国の重要文化財に指定されました。



○萌黄の館（国指定重要文化財）

楠の大樹に囲まれたこの館は、明治 19 年来日以来同 41 年まで神戸に住み、神戸のアメリカ総領事となったハンター・シャープ氏（Hunter Sharp）の邸宅として、建築されました。木造 2 階建下見板張りの異人館



ですが、外観の意匠が大変きめ細かく整っていて、全体の構成や室内の意匠に格調の高い内容が伺われます。外観上の見どころは、西側の門を入ったところからの眺めで、左右に異なった意匠の張り出し窓があり、その中央の屋根に赤れんが化粧積の煙突があがり見事な構成となっています。1 階の開放型ベランダ、室内の玄関ホール、各部屋の暖炉のマントルピース（暖炉前飾り）とタイル、壁紙、張り出し窓の内部空間にも意匠が凝らされています。明るいベランダの空間はこの建物の特徴をよく示しており、特に窓から海に向かっての眺めは素晴らしいものがあります。

2. 神戸布引ハーブ園（ハーブガイドツアーと約 60 種類のハーブ料理）

神戸布引ハーブ園は、約 200 種 75,000 株のハーブや花が四季を通じて咲き誇る日本最大規模のハーブ園です。山麓から山頂までのロープウェイからは、布引の滝や神戸の街、海の景色が一望できます。山頂から「風の丘中間駅」までの遊歩道は、神戸の街並みを山の上から望みながら、ハーブや花の間を下っていきます。

天井が高く開放的なレストランで、buffetスタイルでいただくランチは、約 30 種類のハーブを取り入れたハーブ園ならではのヘルシーメニュー。ハーブティーやデザートも楽しめます。

お土産は、山頂駅前のハーバルマーケットで。ハーブグッズはもちろん、神戸のお土産も揃っています。



神戸布引ハーブ園/ロープウェイ website より転載

3. KOBE de 清盛 2012（ドラマ館）

NHK 大河ドラマ「平清盛」の世界を体験できる「ドラマ館」。登場人物の相関関係や歴史年表、出演者やドラマのあらすじを読めば、ドラマがさらに楽しめそうです。

ジオラマと CG で再現された幻の福原京ゾーンでは平安時代末期の神戸が、映像シアターゾーンではゆっくり座ってオリジナル映像が楽しめます。松山ケンイチさんファンの方は、等身大フィギュアとツーショット記念写真をどうぞ。平清盛オリジナルグッズや神戸のお土産コーナーもあります。



Ⅱ. テクニカルツアー（日帰り）

1. 阪神高速震災資料保管庫

～阪神淡路大震災の被災経験を後世に語り継ぐために～

平成7年1月17日に発生した「阪神淡路大震災」は、阪神高速道路にも多大な被害をもたらしています。高架道路が倒壊した模様は、現在でも衝撃的な記憶として残っています。これらの被災及び復旧の経験を風化させることなく後世に語り継ぐために、被災した高速道路損傷構造物を保管しており、多くの方が見学しています。

なお、3号神戸線で635mにわたる倒壊、4ヶ所での落橋が発生しましたが、湾岸線も含めて、震災発生から623日後の1996年9月30日に全線復旧を果たしています。



震災保管庫外観



展示 1



展示 2



位置図

2. 櫻正宗記念館（櫻宴）

ご存じ、酒処の灘五郷の中心「魚崎郷」にある櫻正宗記念館で昼食の予定です。

食事はお酒との相性も抜群で、左党には垂涎のお店です。酒商品や特産品も販売しており、瀟洒な建物と併せて楽しめます。



櫻宴外観



玄関



酒商品販売所



料理イメージ



店舗

3. 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

～阪神・淡路大震災をきっかけとした、地震と災害に対する防災と減災への人々の切なる願い～

阪神・淡路大震災の教訓を活かして、災害に強いまちづくり、地域づくり、個人としての備えに役立てるために、震災で起こった事を展示するとともに、子ども達に伝えなければならない事を発信しています。また、国連をはじめとして防災、減災に関係した組織が結集しており、新しく有益な情報発信も行っています。

施設は、展示・資料収集と保存・災害対策専門職員の育成、実践的な防災研究と若手防災専門家の育成、災害対応の現地支援、交流及びネットワークの5つのミッションで構成されています。



外観



資料室



震災体験フロア



震災の記憶フロア



防災・減災ワークショップ



震災学習

4. 兵庫県立美術館

兵庫県立美術館は、日本を代表する建築家「安藤忠雄」氏の設計で、美術品の展示だけでなく、様々な芸術の融合の場として設計され、単純明快な構成の中での複雑多様な空間体験を実現しています。目の前に広がる海と巨大迷路のような建物が一体となり様々な光の変化を演出しており、訪れる時間や季節によって多様に変化する美術館を楽しめます。常設展示では国内外の彫刻や版画、金山平三や小磯良平の洋画、日本画など、約 8,000 点の所蔵作品が順次紹介されています。



外観 1



外観 2



円形テラス



屋外彫刻 1



屋外彫刻 2



展示室

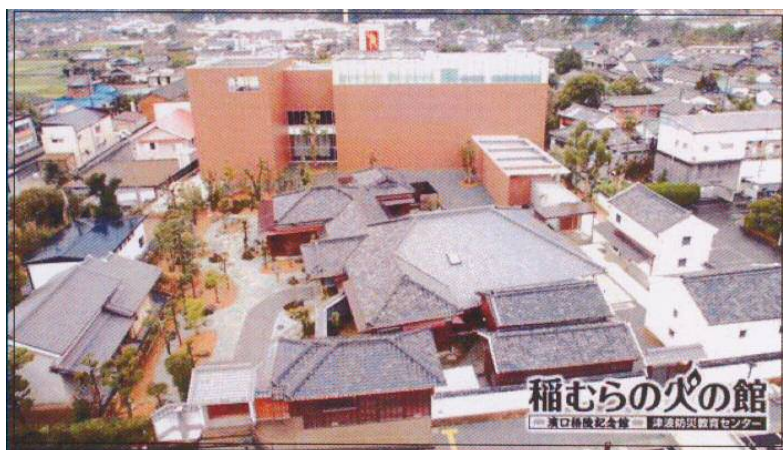
Ⅲ.テクニカルツアー（1泊2日）

全工程バス移動です。世界遺産『高野山』の宿坊に泊まり、通常見学できない場所も多く含まれています。

1. 「稲むらの火の館」

文政 3 年（1820）、「稲むらの火」で知られる濱口梧陵は、紀州広村（現在の広川町）で生まれました。安政の大地震津波時、その命の火で多くの村人を救った彼の功績は、現代に通じる津波防災の象徴として広く語り継がれています。

梧陵の偉業と精神、教訓を学び受け継いでゆくため、平成 19 年 4 月、数寄屋造りの木造家屋を活用した「濱口梧陵記念館」と、来るべき地震、津波に備え、「稲むらの火」や実践的な地震・津波防災を学ぶことのできる「津波防災教育センター」から成る「稲むらの火の館」が、濱口梧陵ゆかりの地に開館しました。梧陵の防災精神にふれ、多くの津波の知識を得ることができます。



2. 高野山

高野山は周囲を山々に囲まれた、東西5.5キロ、南北23キロの山上の盆地です。海拔約1,000メートルというこの地に真言密教を開いたのが弘法大師（空海）です。弘法大師は20才で出家、31才の延暦23年（804）唐に渡り、都・長安で恵果和尚より正統密教を伝授され、真言第八祖遍照金剛の称号を得、大同元年（806）に帰国し、真言密教を各地に広めました。当時の帝・嵯峨天皇より高野山を賜り、弘仁7年（816）御開創、これが高野山金剛峯寺のはじまりです。こうして、総本山金剛峯寺は2000余年もの間、日本仏教や政治、文化などに重要な役割を果たしてきました。



3. 宿坊一遍照光院

宿舎は遍照光院です。遍照光院は高野山名室随一と言われ、高野山真言宗総本山金剛峯寺に属する別格本山です。その所在は金剛峯寺より東奥之院の方へ数丁の蓮花谷にあります。本願開基は宗祖弘法大師にして天長9年（832）11月の創立です。



持念仏堂本尊は弘法大師御作の柿不動尊にして特に靈驗あらたかと言われていいます。本堂には信濃国仁科二郎盛家の室、仏母尼の奉納する阿弥陀三尊、安阿弥快慶作の阿弥陀像、興教大師作の不動明王等が奉安されています。宝物としては新国宝に指定された持国、多聞の二天像、池大雅の襖絵十面、曾我直庵の屏風等があります。法話・朝の勸業・写経（有料）もあります。



栄川の襖絵と壁画の大広間



鎌倉十三重石塔と寺庭

4. エネルギー関連施設

■関西電力株式会社 堺太陽光発電所

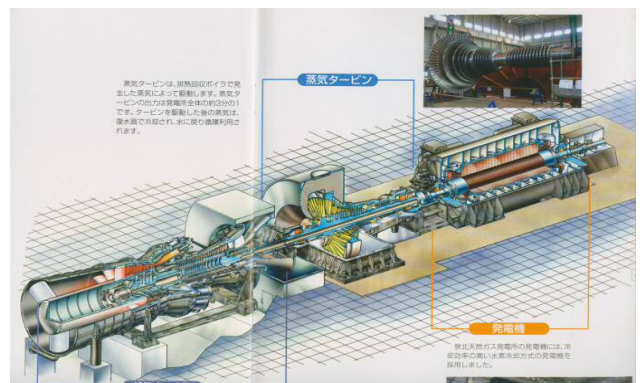
堺市と関西電力は、低炭素社会の実現に向けた取り組みの一つとして、臨海部の産業廃棄物の最終処分場である「堺第7-3区」において、大規模な太陽光（メガソーラー）発電所の建設を共同で進めてきました。

平成22年10月5日に第1期分設備（約2.9MW）の一部営業運転を開始、平成23年3月8日に第2期分設備（合計約6.3MW）の営業運転を開始、平成23年9月7日には、第3期分設備が完成し、全設備（合計10MW）の営業運転を開始しました。広大な敷地に建設された最新の太陽光発電設備をご覧ください。



■泉北天然ガス発電所

泉北天然ガス発電所は、大阪ガスグループが保有する発電所の中核発電所として建設された110万9,000KWの大規模発電所であり、電力会社以外の会社が保有する発電所としては、最大級の発電所です。また、他燃料に比べて環境に優しい天然ガスを燃料とすることに加え、発電効率の高いシステムの採用により省エネルギーを実現した発電所でもあります。巨大なガスタービン発電設備と共に、ガス科学館も見学します。泉北天然ガス発電所は、環境に優しく、安価な電力を安定供給しています。



Ⅳ.囲碁大会（親睦行事）

今回、技術士全国大会としては、初めて親睦囲碁大会を開催いたします。奮ってご参加ください。
（初心者の方の参加を歓迎いたします。）

日 時：平成 24 年 9 月 23 日（日） 10：00～16:30

場 所：囲碁サロン「雅」（みやび）

住 所：〒541-0036 大阪市中央区船越町1丁目6-2（アスタビル2階）
（TEL 06-6947-1536）

道 順：大阪市営地下鉄谷町線 天満橋駅下車 4号出口を出て西へ、最初の信号を左（南へ）
2つ目の辻左角にアスタビルがあります。歩いて約5分。



Yahoo! ロコに加筆

定 員：20 人

競技方法：クラス別対抗戦とします。（一人 4 局対局）

勝敗の順位はスイス方式とします。

参 加 費：3,000 円（昼食代込み）

申 込 み：8 月 10 日（金）まで。

ル ー ル：段級位は自己申告をしてください。

（時間は 1 局 1 時間以内です）

そ の 他：賞品あり。

